

BZ17-131**穿孔時にコンクリート構造物内の鉄筋を認知すると速やかに停止するシステム技術**提案提出期限

- 2017年8月31日

依頼企業の概要

- 企業名：株式会社ミスミ特殊
- URL：http://misumi-tokushu.co.jp/index.html
- 貴社の概要（事業分野、売上規模など）
騒音・粉塵抑止等、独自の高周波コアドリル工法を開発し、建築土木における「あと施工」アンカー工事、耐震補強工事を実施しています。
独自開発した機械工具の設計・製造及び販売を行っております。

提案者にとっての機会（協業形態）

中小企業・大学との想定される協業の形態を下記から選択ください（複数選択可）

	部材供給
	受託加工
<input type="radio"/>	技術ライセンス
<input type="radio"/>	受託開発
	その他（ ）

求める技術とその背景

- あと施工アンカー工法とは、土木・建築コンクリート構造物に固着するアンカーを、コンクリート硬化後に穿孔しアンカーを固着させるものです。
- 高周波コアドリルを高速で稼働させながら穿孔した際、ドリル先端が鉄筋に噛みこむと、ドリル先端の回転が急に止まりドリル本体が振り回され危険な状態になります。
- 例えば以下のような機能を有する技術に期待しています。
 - 高感度の鉄筋感知技術
 - ドリルが発する音の変化を高感度で感知できる技術
 - ドリル先端の回転数変化を高感度で感知できる技術
 - 導電性などコンクリートが保有しない鉄筋特有の性質を高感度で感知できる技術
 - 鉄筋感知後、ただちにドリルの回転を停止できる技術

想定している用途

- 穿孔ドリルに付属させ、以下の目的を満たすこと
 - 手持ち運転時の安全性の確保
 - 使用者による工法品質のバラツキ解消

現時点で求める技術の完成度

- 試作開発済み、以上の技術が望ましい。

対象とするアプローチ例（下記に限らない）

- より反応速度が速い鉄筋感知技術
- トルク制御技術

対象外のアプローチ例

- 特にありません

留意点

- 低コスト・小型化が可能な技術の提案を歓迎します。
- 安全性に寄与する技術であることを判断の優先事項とします。



BIZ SAITAMA の概要、提案方法はこちらの URL をご覧ください
http://biz-saitama.jp/exhibition_entry.html

【事務局】

- **BIZ SAITAMA** 実行委員会事務局：さいたま市産業創造財団
<http://www.sozo-saitama.or.jp/>
- 商談会に関するサポート：株式会社ナインシグマ・ジャパン
<http://www.ninesigma.co.jp/>

【問い合わせ窓口】

- メール：biz-sai9@sozo-saitama.or.jp
- 電話：03-3219-2006（ナインシグマ・ジャパン：BIZ SAITAMA 担当宛）